

石垣牛流通協の植村会長が林官房長官を表敬訪問、活動など報告

石垣牛流通協会の植村光一郎会長（写真右）はこのほど、林芳正官房長官（同左）を表敬訪問し、同協会の活動や肉牛増頭実績などを報告した。

石垣牛は着実に増頭している一方、販売価格の落ち込みなどもなく、現地のみならず、首都圏等でも堅調な需要が続いていることなどを説明し、林官房長官も感心した様子だった。林官房長官は農水大臣就任中に、和牛を中心とした日本産畜産物の輸出拡大に向けて、世界各地で精力的にトップセールスを行うなど尽力しており、植村会長からは改めて感謝の言葉が贈られた。

また、植村会長は昨年創立100周年を迎えた公益社団法人畜産学会の功労会員（2024年度推戴者）に



推戴されたことを報告。和牛肉輸出に向けた活動や食肉のブランディングに向けた取り組みが高く評価され、畜産学への貢献が認められたものであり、林官房長官からは祝福と、さらなる業界発展に向けて激励の言葉が贈られた。